

## 令和4年度 第1回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和4年5月24日(火)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20  
岩見沢市コミュニティプラザ2F 会議室A
3. 出席者 審議委員総数 8名  
出席委員数 6名  
  
出席委員の氏名
  - ・岡 嘉彦
  - ・永沼 興子
  - ・仁志 正樹
  - ・木村 聡
  - ・北口 博美
  - ・畑 孝子  
局側出席者
  - ・阿部 啓吉(代表取締役)
  - ・松井 宙夢(スタッフ)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」についての審議
5. 議事の概要(放送日5/11と5/13)
  - (1) 局制作番組について  
「スクラム岩見沢(市政だより)」
  - (2) 市民制作番組について  
「MAYA MAX の Play Pray」
  - (3) その他の意見について

## 6. 審議内容

### (1) 「局制作番組」について

「スクラム岩見沢（市政だより）」

岩見沢市の取り組みや情報、行事等を告知する市政だより。

#### ① 事前意見回答報告

岡委員長

「事前のお知らせは市民へのPRとして良いと思います。」

永沼委員

「クリーングリーン作戦が2年ぶりにある事。私も参加したことがあります。コロナ禍の中、開催しても大丈夫か心配です。この行事はいつから始まったのでしょうか。」

仁志委員

「市内の行事を細かく報道する番組を耳で聞けることは、面白いと聞いていました。ベテランの女性の事務的に淡々と語る情報は、「聞き易い」と感じました。今後も、リズムカルな行事情報放送を聴きたいと思いました。より多くの人に声で届ける「市政だより」目の不自由な方にも重宝しているであろうとも感じました。今後も、コミュニティー放送の大切にしたい役割と改めて感じました。」

木村委員

「曜日を間違えて火曜日の放送を聴き、間違えに気づいて水曜日の放送も聞きましたが、同じ内容で安心しました。岩見沢市政の情報をゆっくりと丁寧に、間をとって伝えていました。高齢者にもしっかり伝えようという姿勢が感じられました。」

北口委員

「とても聴きやすく、ひとつの行事に対する情報もちょうど良いと感じます。様々なイベントが増えてきたようで、

(参加するしないは別としても) どんどん発信してほしいと思います。」

加藤委員

「市内外のイベントや行事を知る事ができ、参加する予定を思い出すのにも役に立っております。今回はコロナ禍での久しぶりのクリーングリーン作戦が行われるのを知り、春の季節感を感じました。個人的な意見ですが、今回の放送ではないのですがイベントや行事の内容等のナレーションが変につまったり、間が空いていたり、言い間違いがあるのですが、朝一の放送でそこに気付くと、一日中気になってしまいます。(笑) 技術的に出来るのかはわからないのですが、気づいたときにその部分だけでも編集で直し事ができないものなのか、質問でした。」

## ② 審議

岡委員長

「では、審議を始めます。お知らせは良い事だと思います。」

スタッフ松井

「広報から内容を拾って入れています。週末は当番医も入れています。」

木村委員

「広報を見ていない市民もいますよね。」

岡委員長

「町内会等で配られているが、全戸ではないので放送するのは良いと思います。」

仁志委員

「聴きやすかったですね。」

岡委員長

「情報提供という事で良い番組だと思います。では次に進

みます。」

## (2) 「市民制作番組」について

「MAYA MAX の Play Pray」

画家、MAYA MAXX がお送りするトーク番組。アート、音楽、映画、本、旅、そして人の出会い…。MAYA MAXX が生きてきた足跡を、その時代の香りとともに語る番組。

### ① 事前意見回答報告

岡委員長

「芸術家(?) ならではの持論、主張を単調な喋りに中であつたが耳が離せなかつた。期待したい番組です。曲は長かつたので気だるい感じで眠くなりそう？」

永沼委員

「MAYA MAX の名前を初めて知りました。吉本隆明さんの話やブリジードホントーンの音楽など楽しく聴きました。」

仁志委員

「初めて声を聴きました。ずっと「気になる人」でした。ラジオからの語る声も個性的で話題も初めてで正直、戸惑いながら聞きました。今までの人生で「世界観、感性も違う人」との接点が無く新しい経験にワクワクして聞きました。ただ、番組感想の文章表現は、表現が難しいので沢山の「引き出し」を創る準備中です。次回も楽しみ！！」

木村委員

「春から放送が始まったばかりなので、ご本人の自己紹介も兼ねたトーク内容と感じました。これからどのような話が展開するかが分からない不思議な内容の番組でした。ゴールデンウイーク中に旧美流渡中学校の校舎で行われたMAYA MAXX展を見てきました。廃校になった建物3階の窓から霧雨に煙る美流渡の町とその向こうに静かに佇む山並みの淡い山水画のような景色に感動し、その静ひつな景色の中に

差し出されたMAYAMAXさんの原色でダイナミックな造形を見る戸惑い。その混とんとした記憶を思い浮かべながら、MAYAMAXさんの個性に溢れた語りを聞きました。」

北口委員

「語りかけるような優しい丁寧な口調と、ワクワクする豊富な話題に惹きこまれました。ぜひ多くのひとに聴いてほしいと思います。」

## ② 審議

永沼委員

「番組を始めたきっかけは？」

スタッフ松井

「一度ゲストに来ていただいてラジオに興味があったようなので提案しました。多方面に実績のある方なので良いと思いました。」

木村委員

「You Tube でラジオと同じ内容で放送していますよね。」

岡委員長

「個性のある番組に FM はまなすの新しい魅力を出して貰いたいです。期待したいです。では次に進みます。」

## (3) 「その他の番組」について

### ① 事前意見回答報告

北口委員

「トークバラエティーすばすば」の初回を聴きました。スパッと切り込む発言は歯切れよく若者らしさもあって良いと思いますが、話が弾んで行き過ぎないように意識してほしいと思います。」

② 審議

岡委員長

「意見をお願いします。」

スタッフ松井

「コンセプトを持って放送していますが気を付けます。」

北口委員

「取り上げる話題は行き過ぎないように下さい。」

スタッフ松井

「たまにボランティアの学生と3人で放送しています。」

北口委員

「3人だとバランスよく話せるのではないのでしょうか。」

岡委員長

「他に意見が無ければこれで終了します。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日

なし

8. 前回の審議会の指摘事項について改善した事項

(1) 局制作番組

「そこが知りたあ〜い!!」

引き続き良い番組作りと番組構成の工夫を指導した。

(2) 市民制作番組

「カフェひげ」

引き続き良い番組作りとトークの工夫をお願いした。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

公表方法	自社放送、ホームページ、局内設置議事録
公表内容	委員の主な意見
公表年月日	令和4年6月15日

10. その他参考事項

特にありませんでした。